

平素は日本精機(株)Defi製品をご愛用いただき、厚く御礼申し上げます。
弊社より、Defi製センサーのお取り付けに関する注意をお知らせいたします。

Defi製品に付属している各センサーをお取り付けいただく際、誤ったお取り付け方法によって「正しい値が表示されない」「センサーの寿命が極端に縮まる」「センサーが故障する」可能性がございます。以下にセンサーのお取り付けに関するご注意をご案内いたしますのでご参考のほどお願い申し上げます。

『対象製品』

ターボセンサー、油圧/燃圧センサー、水温/油温センサー、排気温度センサー

『事例紹介』

■ 断線によるセンサー故障

対象：全センサー

内容：センサーのハーネスを固定する際、センサー根元の曲げたり、ねじったり、引っ張ったような配線を行った場合、走行時の振動や衝撃などにより、ハーネス内部が断線する恐れがあります。



良い例

緩みを持たせているため
ハーネス根元に応力がかからない



悪い例

引っ張っているため
ハーネス根元が断線する恐れ

温度センサー



圧力センサー



ターボセンサー

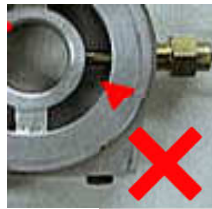


排気温センサー

■油温/水温センサー故障

対象：油温/水温センサー

内容：センサーアタッチメントに温度センサーを取り付ける際に、センサー先端がアタッチメントに干渉すると、センサー先端が変形して内部の温度受感部が故障するため正しい値が表示されなくなります。



先端が当たっている



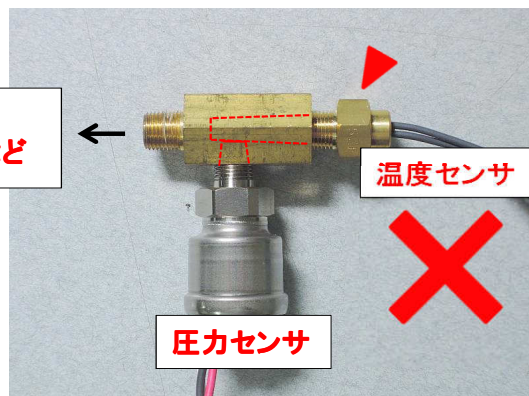
先端がつぶれ、内部の温度センサーが故障

■油温・油圧が正常に表示されない

対象：油温/油圧センサー

内容：車両純正の油圧プレッシャースイッチ部を分岐するアダプターに油温センサーを使用した場合、オイルの流動部にセンサー受感部が入らないため、温度が低く表示されます。また、油圧センサーの先端が油温センサーに接触し、油温センサー故障や正常な油圧表示ができない恐れがあります。

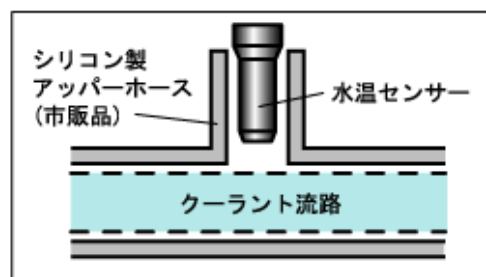
純正の油圧スイッチ部や、
延長ステンメッシュホースなど



■水温が正常に表示されない

対象：水温センサー

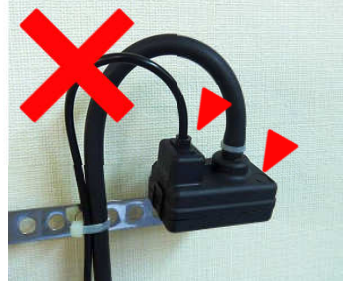
内容：市販のシリコン製アップパーホースや、ネジピッチ変換アダプター、延長アダプターを使って水温センサーを取り付けた場合、クーラントの流動部にセンサー受感部が当たらないため、温度が低く表示されます。



■ターボセンサー故障

対象：ターボセンサー

内容：ターボセンサーを上向きに取り付けた場合、配線ハーネスの根元や大気圧取り込み口から水が浸入しやすくなるため、ターボセンサーが短期間で故障することがあります。

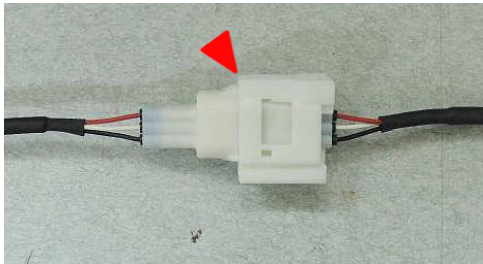


上向きは水分が入りやすいためNG

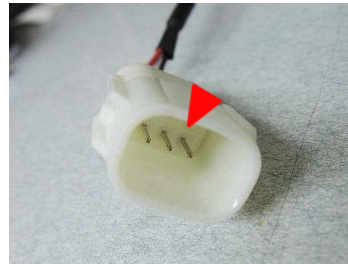
■水によるセンサーハーネスコネクタの端子腐食

対象：全センサー

内容：センサーハーネスを固定する際に、ラジエーター周辺や下回りなど、常に水がかかる部分に配線した場合、コネクタ内部に水分が入りやすくなり、短期間でコネクタ内の端子が腐食する恐れがあります。これによりセンサー特性に影響を与えるため、正しい値が表示できなくなります。



隙間から水が浸入しやすい



端子が腐食する

■お問い合わせ窓口 Defiお客様相談室：03-5814-0081

<https://www.nippon-seiki.co.jp/defi/>

詳しい内容や、不明点に関するお問い合わせは、上記までご連絡お願いいたします

